

大田区 令和3年度予算(案)の概要

新型コロナウイルス感染症や自然災害などの危機から区民の暮らしと経済活動を守り、「新たな日常」の実現に向けた変革を進める予算

一般会計総額
2,937億7,761万1千円
(前年度比2.2%増)

予算編成にあたって

令和3年度は、感染拡大防止、区民生活支援、区内経済対策、学びの保障などの喫緊の課題に的確に対応し、新型コロナウイルス感染症の危機を乗り越え、誰もが安心して暮らし、活躍できる地域づくりを進めるために、「新型コロナウイルス感染症や自然災害などの危機から区民の暮らしと経済活動を守り、「新たな日常」の実現に向けた変革を進める予算」と位置づけ、「新おおた重点プログラム」を着実に推進する予算を編成しました。



新型コロナウイルス感染症や自然災害から、区民の生命、安全を守ります
【感染症対策・災害対策・経営改革・情報化推進】 42億4,614万1千円

《感染症対策》

- ・新型コロナウイルス感染症患者受入支援 8,640万円 重 □
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業 重 □
- 35億5,700万7千円
- ・大田区PCR検査センター 1,922万円 重 □



《自然災害対策》

- ・マイ・タイムライン普及促進 1,464万8千円 重
- 要配慮者のためのマイ・タイムライン講習会の実施 314万6千円 重
- ・水防活動拠点の整備 3億1,649万8千円 重
- 建物被害認定調査モバイルシステムの導入 284万2千円 重 □

《新たな自治体経営へのシフト》

- ・公民連携事業の推進(東邦大学との地域連携感染制御学講座等) 2,054万9千円 重 □
- ・業務継続のためのテレワーク推進 2億31万3千円 重 □
- ・Web会議の拡充 168万8千円 重 □
- LINE公式アカウントを活用した行政サービスの拡充 330万円 重 □
- キャッシュレス決済の推進 1,286万9千円 重 □
- (ゆいっつ・休養村とうぶ施設使用料、勝海舟記念館入館料、各証明書手数料、税・国保料等)
- ・コンビニ交付サービスの対象拡充 271万7千円

《誰ひとり取り残さない包摂的な地域づくり》

- ICTリテラシー向上のための地域支援事業 242万円 重 □
- 地域活動におけるデジタル環境等整備支援 209万5千円 重 □
- おおた区民大学におけるオンライン講座の開催 42万9千円 重 □

先駆的

安心した暮らしに向け、区民の生活を支えます
【生活支援・福祉・健康】 3億4,648万円

《区民の生活支援策》

- ・新しい生活様式に向けた住宅リフォーム助成事業の拡充 1億円 重 □
- ・多言語通訳タブレット配備による通訳サービス向上 764万6千円 重
- ・(仮称)大田区国際交流施設の整備 9,919万2千円

《高齢者・障がい者支援事業の充実》

- ・人生100年時代における老いじたくの推進 203万4千円 重
- (仮称)成年後見制度利用促進のための協議会設置 48万7千円 重
- 大田区認知症検診推進事業 2,413万4千円 重
- 高齢者オンライン交流促進事業 174万1千円 重 □
- 障がい者の活躍推進 1,102万5千円
- 医療連携型グループホームへの支援 878万4千円

《生きがい・健康づくり》

- (仮称)新大田区生涯学習推進計画策定 856万5千円 重
- ・人生100年を見据えた健康寿命延伸プロジェクト 1,913万9千円 重
- ・はねびょん健康ポイントの充実 5,313万4千円 重 □
- 健康教育Webコンテンツ配信事業 6万円 □
- 電子図書館(電子書籍貸出サービス)事業 1,053万9千円 重 □

先駆的



SDGsに貢献し、まちの魅力と産業が世界に向けて輝く都市をつくります
【環境・産業・まちづくり】 92億2,168万3千円

《環境対策》

- ・(仮称)大田区環境アクションプランの策定 162万9千円 重
- ・大田区地球温暖化防止アンバサダー 327万9千円 重
- ・食品ロス削減プロジェクト 156万7千円 重
- ・環境普及啓発の推進 314万4千円 重

《産業活動支援策》

- おおたプライド事業「大田区学」開講 51万8千円 重
- Webによる観光・文化・スポーツの動画配信 511万円 重 □
- ・大田区南六郷創業支援施設開設 1億8,290万5千円 重
- ・区内回遊型「おおた商い・観光展」の開催 874万7千円 重
- ・受・発注相談事業(オンライン併用) 3,078万円 重 □
- ・東京2020大会に向けた取り組み 1億4,187万6千円 重
- 東京2020大会を契機とした地域活性化事業 100万円 重

《ポストコロナを見据えたまちづくり》

- ・都市計画マスタープランの改定 1,281万1千円 重
- ・空港臨海部まちづくり・交通ネットワーク計画等策定 3,183万1千円 重
- ・HANEDA GLOBAL WINGSのまちづくり 8億6,837万1千円 重
- ・鉄道・都市づくり関連事業の着実な推進 7億5,767万1千円 重
- 公共施設の整備 48億43万6千円 重
- (大森西、入新井、田園調布、千束、蒲田西地区)
- ・公園・緑地の整備 9億546万3千円 重
- ・倒れない・燃えないまちづくりの推進 14億6,454万5千円 重

先駆的



一般会計歳出予算

款	予算(千円)	割合(%)
議会費	1,153,779	0.4
総務費	40,166,089	13.7
福祉費	158,406,138	53.9
衛生費	12,559,546	4.3
産業経済費	6,030,469	2.1
土木費	22,744,735	7.7
都市整備費	6,848,313	2.3
環境清掃費	10,834,759	3.7
教育費	31,648,583	10.8
公債費	2,447,650	0.8
その他	937,550	0.3
合計	293,777,611	100.0

学びを保障し、子どもたちの未来を切り拓きます
【子育て・教育】 60億1,049万1千円

《子ども・子育て支援》

- 子どもの生活応援 1,718万2千円 重
- 給付型奨学金(高校、大学進学者向け) 1,552万2千円 重
- 妊婦面接予約システムの構築 166万9千円 重 □
- ・「こども商品券」による妊婦支援 5,898万1千円 重
- ・産後ケアなどの充実 7,680万2千円 重
- ・LINEとメールマガジンによる子育て支援 523万3千円 重 □
- ・保育サービスの充実 3億9,687万3千円 重
- 保育園のICT化推進 488万6千円 □
- 児童館などへの入退館システムの導入 751万6千円 重 □
- ・(仮称)大田区子ども家庭総合支援センターの整備 6,775万3千円 重
- ・在宅子育て応援パッケージによる啓発 287万5千円 重



《教育環境の充実》

- ・校舎の改築 23億6,499万6千円 重
- ・教科用システム等運用 28億6,757万4千円 重 □
- (仮称)ICT教育推進専門員の新規配置 765万2千円 重 □
- 中学校への採点支援システムの導入 5,132万円 □
- 不登校特例校分教室「みらい教室」の開室 6,365万7千円 重

公立では23区初